職業実践専門課程等の基本情報について

学校名		双巴沁	可年月日		校長名								
大阪電子専門	学校	昭和51	1年4月1日	Ħ	木村 訓		(住所) 大	3-0043 阪府大阪市天王 -6779-8484	寺区勝山	14-5-6			
設置者名		設立認	可年月日	8	代表者名			3-0043		所在地			
学校法人木村	学園	昭和40	0年4月1日	Ħ	木村 部		(住所) 大	:阪市天王寺区勝 :-6779-8484	山4-5	-6			
分野		認定課程名		認定	定学科名			上認定年度	高	度専門士認定	生度	職業実践専	評門課程認定年度
工業		業専門課程			式設備科 			1(2009)年度		-	- B-4-1 - 40 -		3(2021)年度
学科の目的	また、業界							工事担任者および 技術を習得し、技術					
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)	1年時修了	科卒業時には第 7時には、第二級 4担任者の「通信	吸陸上特殊	诛無線技師の	の資格が無調	試験で申請	のみで取得	ることができる。 ∤することができる。					
修業年限	昼夜	全課程の修了	た必要な 単位3		又は総	講義		演習		実習	実	験	実技
2	昼間	※単位時間、単位 かに記入	いずれ	1,700 単行		918 単		0 単位時間	7	32 単位時間	0	単位時間	0 単位時間
年		1		単任	位	単	位	単位		単位		単位	単位
生徒総定員	生徒	実員(A) 音	留学生数	【(生徒実員の内勢	_{数)} (B) 留	留学生割 合	à(B/A)						
80 人	24	. Д		0 人		0 %							
	■卒業者 ■就職者	数(C) 望者数(D)	:		16 14	ļ.							
	■就職者	·数 (E)	:		14	Ŷ							
	■就職率		heat at :	MA (F. (-)	100	人 %	6						
	■就職者	に占める地元就	ス職者の害	引合 (F/E)	29	%	ó						
	■卒業者	に占める就職者	の割合(E/C)	88	%	_						
就職等の状況	■進学者	数			1	ل							
/////////////////////////////////////													
	■その他												
	職業訓練	校入学 1名											
	(令和4年度	職先、業界等 『卒業生》		:関する令和4 :木工事株式				電機工業株式会	社、川北	電気工業株式	(会社など	:	
	■主な就 (令和4年度 中央電設	職先、業界等 (を業生) 株式会社、三利 評価機関等か	和電気土	-木工事株式				電機工業株式会	社、川北	電気工業株式	(会社など	•	
第三者による学校評価	■主な就 (令和4年度 中央電設	職先、業界等 長卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か な、例えば以下にな	和電気土	-木工事株式	式会社、TA	Kイーヴァ		無			(会社など	*	
学校評価	■主な就 (令和4年度 中央電設	職先、業界等 (を業生) 株式会社、三利 評価機関等か	和電気土	-木工事株式	式会社、TA			無	社、川北平価結果を	掲載した	会社など	*	
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和4年版 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 長卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か な、例えば以下にな	和電気土いら第三者のいて任意	二木工事株式 音評価 : 記載	式会社、TA l _{受審}	Kイーヴァ F F F F F F F F F F F F F F F F F F F		無	平価結果を	掲載した	さ会社など		
学校評価 当該学科の	■主な就 (令和4年度 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 を業生) 株式会社、三利 評価機関等か ま、例えば以下にな 評価団体:	和電気土 ら第三者 ついて任意 p/course	二木工事株式 音評価 : 記載	式会社、TA l _{受審}	Kイーヴァ F F F F F F F F F F F F F F F F F F F		無	平価結果を	掲載した	(会社など	•	
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和4年度 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 (卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か か、例えば以下についます。 評価団体: www.kimura.ac.ji 総授業時数	和電気土 いら第三者 OLVで任意 (p/course 定)	古評価: 記載 e/electric/e	式会社、TAI 受審	Kイーヴァ 春年月: /	マツク、飯田	無	平価結果を	掲載した	1, 700)単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和4年度 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三和 評価機関等か s、例えば以下につ 評価団体: www.kimura.ac.jr 並時間による算定 総授業時数 うち	和電気士 から第三者 polyt任意 p/course 定)	t 木工事株式 を e/electric/e	式会社、TAI 受審 electric=01/	Kイーヴァ	マツク、飯田	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204	単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和4年度 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か た、例えば以下につ 評価団体: www.kimura.ac.jn 並時間による算別 総授業時数 うち	和電気士 から第三者 polvで任意 p/course 定) ち企業等と ち企業等と	本工事株式 新評価: s/electric/e e/electric/e	式会社、TAI 受審 electric=01/	Kイーヴァ	マツク、飯田	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0) 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和4年度 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か た、例えば以下につ 評価団体: www.kimura.ac.jn 並時間による算別 総授業時数 うち	和電気土 ら第三書を p/course 定) ち企業等と ち企業等と ち必修授者	本工事株式 新評価: s/electric/e e/electric/e	式会社、TAI 受審 electric-01/ に験・実習・ 習の授業時	Kイーヴァ 毎年月: / 実技の授業 数	マック、飯田	無 章 力	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700	単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■主な就 (令和4年度 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か た、例えば以下につ 評価団体: www.kimura.ac.jr 並時間による算別 総授業時数 うち	和電気土 ら第三書を p/course 定) ち企業等と ち必修授者	ホエ事株式 音評価: s/electric/e 上連携した実 実時数	式会社、TAI 受審 electric=01/ に 臓・実習・ に 習の授業時 連携した必	Kイーヴァ 毎年月: / 実技の授業 参	マック、飯田	無 章 力	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204) 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL	■主な就 (令和4年度 中央電設 ■民間の ※有の場合	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か t、例えば以下に 評価団体: www.kimura.ac.ji 故時間による資気 総授業時数 うき うき	和電気土 NG第三表 POLYCE E POLYCE E	本工事株式 音評価: is記載 e/electric/e と連携した実 実時数 うち企業等と	式会社、TAI	Kイーヴァ 等年月: / 実技の授業 数 修の実験・ 修の演習の	アック、飯田 業時数 実習・実技 ラ授業時数	無 章 力	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況への実際が、実習等の実施状況か	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三和 評価機関等か、例えば以下についます。 評価団体: www.kimura.ac.ji 総授業時数 うた。 うた。 うた。 (う	和電気士 いら第三者 p/course 定) ち企業等と ち必修授者	本工事株式 音評価: s/electric/e と連携した演 業時数 うち企業等と	式会社、TAI	Kイーヴァ 等年月: / 実技の授業 数 修の実験・ 修の演習の	アック、飯田 業時数 実習・実技 ラ授業時数	無 章 力	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204)単位時間)単位時間)単位時間)単位時間)単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等等と連携したた 実習等の実施状況	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三利 評価機関等か t、例えば以下に 評価団体: www.kimura.ac.ji 故時間による資気 総授業時数 うき うき	和電気士 いら第三者 p/course 定) ち企業等と ち必修授者	本工事株式 音評価: s/electric/e と連携した演 業時数 うち企業等と	式会社、TAI	Kイーヴァ 等年月: / 実技の授業 数 修の実験・ 修の演習の	アック、飯田 業時数 実習・実技 ラ授業時数	無 章 力	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204)単位時間)単位時間)単位時間)単位時間)単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況か	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三和 評価機関等か、、例えば以下について、 評価団体: www.kimura.ac.ji	和電気士 ら第三者 p/course 定) ち企業等と ち必修授表 ラうち企業等	本工事株式 音評価: s/electric/e と連携した演 業時数 うち企業等と	式会社、TAI	Kイーヴァ 等年月: / 実技の授業 修の実験・ の実験・ シップの持	マック、飯田 業時数 実習・実技 受業時数)	無 章 力	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204)単位時間 単位時間 単位時間 単位時間)単位時間)単位時間)単位時間)単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況への実際が、実習等の実施状況か	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式 会社、三君 評価機関等から、例えば以下に 評価団体: www.kimura.ac.jg 総授業時数 うせ おります。 な数による第定 総授業時数 うせ うち	和電気土 ら第三者 らかて任意 (p)/course 定) ち企業等と ち必修授者 ううち企業等と ちら企業等と ちら企業等と	ホエ事株式 音評価: a/electric/e と連携した演 実時数 うち企業等と うち企業等と と連携した 実験した 実験した と連携した 実験した と連携した と連携した と連携した と連携した とも を とも とも とも とも とも とも とも とも とも とも	式会社、TAI	Kイーヴァ 幸年月: / 実技の授業 修の演習の携 シップの携	マック、飯田 業時数 実習・実技 受業時数)	無 章 力	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204)単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間)単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況か	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式 会社、三君 評価機関等から、例えば以下に 評価団体: www.kimura.ac.jg 総授業時数 うせ おります。 な数による第定 総授業時数 うせ うち	和電気土 ら第三者意 p/course 定) ち企業等と ち必修授者 うち企業等と ちら企業等と ちらなのを受き ちらなのでである。	ホエ事株式 音評価: a/electric/e と連携した実 薬時数 5 た企業等と と連携した 薬時数 c を連携した 薬時数 c を連携した 薬時数 c を連携した 薬時数 c を連携した を連携した 薬時数	式会社、TAI 受害 plectric-01/ 験・実習・ 運携した必 連携した必 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Kイーヴァ 等年月: 実技の授業 修の実験・ をの演習の持 シップの持	マック、飯田 業時数 実習・実技)授業時数)受業時数)	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204)単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況か	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式 会社、三君 評価機関等から、例えば以下に 評価団体: www.kimura.ac.jg 総授業時数 うせ おります。 な数による第定 総授業時数 うせ うち	和電気土 Position (Text September 1) (Position	ホエ事株式 音評価: a/electric/e と連携した実 変わ企業等と と連携した 変持した 変情の うち企業等と と連携した 実施数 うち企業等と と連携した 変情的数 うち企業等と と連携した 変情的数	式会社、TAI ・	ドイーヴァ を年月: 実技の授業 修の実験・ をの演習の持 ・シップの持 実技の授業 数	アック、飯田 業時数 実習・実技 シ授業時数) 要素時数)	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携した況へん、Bいずれれか	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三和 辞価機関等から、例えば以下にない。 のは以下にない 評価団体: がww.kimura.ac.jr を持続できない。 を対している。 が数による算定 を数による第分 を対している。 を述る、を述る。 を述る、を述る、を述る、を述る。 を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、	和電気士	ホエ事株式 音評価: a/electric/e と連携した実 薬時数 5 た企業等と と連携した 薬時数 c を連携した 薬時数 c を連携した 薬時数 c を連携した 薬時数 c を連携した を連携した 薬時数	式会社、TAI ・	ドイーヴァ 等年月: 実技の授業 修の実験・ をの演習の が、シップの 技の授業 変数 修の実験・ 変数 修の実験・ 変数 修の演習の が、 変数 修の実験・ 変数	アック、飯田 業時数 実習・実技 シ授業時数) 要業時数) 実習・実技 シ授業時数)	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204)単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携した況へん、Bいずれれか	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三和 辞価機関等から、例えば以下にない。 のは以下にない 評価団体: がww.kimura.ac.jr を持続できない。 を対している。 が数による算定 を数による第分 を対している。 を述る、を述る。 を述る、を述る、を述る、を述る。 を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、を述る、	和電気士	本工事株式 音評価: a/electric/e 上連携した実演 ちら企業等と と連携した 変修した 変修り た企業等と と連携した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修し 変修した 変修し 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修した 変修し 変修し 変修し 変修し 変修し 変修し 変修し 変修し	式会社、TAI ・	ドイーヴァ 等年月: 実技の授業 修の実験・ をの演習の が、シップの 技の授業 変数 修の実験・ 変数 修の実験・ 変数 修の演習の が、 変数 修の実験・ 変数	アック、飯田 業時数 実習・実技 シ授業時数) 要業時数) 実習・実技 シ授業時数)	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況か	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三和 評価機関等から、例えば以下にない。 評価団体: www.kimura.ac.ji ・ 対数による算算 総授業時数 ・ 対数による第章 ・ 対象による第章 ・ 対象による	和電気土 書意 p/course p/	本工事株式 音評価: a/electric/e と連携した実演 b た企業等と と連携した実演 b た企業等と と連携した実演 b た企業等と と連携した実演 ちた企業等と と連携した実演 ちた企業等とした を連携したま演 を連携したま演	式会社、TAI 受審 plectric-01// 一 「験・実習・ 連携した必 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Kイーヴァ 等年月: 実技の授業 修の実験・の演習の持 等の実験・のの演習の持 をのするのである。 実ものである。 実ものである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まなのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのである。 まるのでもなのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるのでもな。 まるでもな。 まるでもな。 まるでもな。 まるでもなでもなでもなでもな。 まなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもなでもな	字ック、飯田 実習・実技 シ授業時数 受業時数 シ授業時数 シ授業時数 シ授業時数	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204 0	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 り単位時間 り単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況か	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三君 評価機関等か t、例えば以下については、例えば以下については、例えば以下については、例えば以下については、例えば以下については、例えば以下については、例えば、例えば、例えば、例えば、例えば、例えば、例えば、例えば、例えば、例えば	和電気主を表示では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	本工事株式 評価: 記記載 a/electric/e と連携した実演 ちち企業等した と連携したた実演 ちち企企連携したた実演 と連携数 ちち企企連携したた実演 と連携数 ちち企企連携したた実演 と連携数 ちちと連携したた実演 と連携を企業等した	式会社、TAI ・	Kイーヴァ 等年月: 実数 修修の実験・の演習の哲 実数 修修の実験のの演習の哲 実数 修修の実験での対しています。	字ック、飯田 実習・実技 シ授業時数 受業時数 シ授業時数 シ授業時数 シ授業時数	無	平価結果を	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204 0	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況への実際等の実施がれか	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式 伝教 による 第 が に な の ま が に な の ま が に な の ま が に な の ま が に な の ま が に な の ま が に な の ま が に よ る 第 な が に よ る 第 な が に よ る 第 な が で で で の で の で の で の で で で で で で で で で	和	本工事株式 「ATTAINATION AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN	式会社、TAI ・	Kイーヴァ 等年月: 実数 修修の実験・の演習の哲 実数 修修の実験のの演習の哲 実数 修修の実験での対しています。	アック、飯田 東晋・実技 要要・実技 要要・実技 要要・実技 要素時数) 要素時数) (専修学校)	無	平価結果を 本に 原第1号)	掲載した	1,700 204 0 1,700 204 0 0	単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 り単位時間 り単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携した況へん、Bいずれれか	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三利 ・	和	本工事株式 評価: 言記載 会とelectric/e と連携した実演 ちちを企連携したた実演 ちちを企連携したた実演 と連携数 等等した と連携数 等を企業 きとと 連携したた実演 とと業時を企業 きした と連携数 でよきに をするに をすると とを表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する をまる を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する を表する をまる をまる をまる をまる をまる をまる をまる をま	式会社、TAI ・	ドイーヴァ 等年月: 実数 修修の実験・の演習の哲 実数 修修の実験のの演習の哲 実数 修修の実験での演習の哲 を修うシップの哲 に当お該事	アック、飯田 実習・実技 受業時数) 実習・実技 受業時数) (専修学校) (専修学校)	無 次の授業時数 なの授業時数 設置基準第41条第13	平価結果を 「 「 「 「 「 第1号)	掲載した	1,700 204 0 1,700 204 0 0	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単単位 単単位 単単位 単単位 単単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等と連携は状か に記入)	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 卒業生) 株式会社、三利 ・	和 in in p / course	本工事株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事) (本本) (本	式会社、TAI ・	ドイーヴァ 等年月: 実数 修修の実験・の演習の哲 実数 修修の実験のの演習の哲 実数 修修の実験での演習の哲 を修うシップの哲 に当お該事	字ック、飯田 実習・実技 シ授業時数) 受業時数) (事修学校! (事修学校!	無 次の授業時数 たの授業時数 設置基準第41条第11 設置基準第41条第11	平価結果を 本に 原第1号) 項第2号)	掲載した	1,700 204 0 1,700 204 0 0	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等と連携地状かした現の。 に記入)	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等	和 in in p / course	本工事株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事) (本本) (本	式会社、TAI ・	ドイーヴァ 等年月: 実数 修修の実験・の演習の哲 実数 修修の実験のの演習の哲 実数 修修の実験での演習の哲 を修うシップの哲 に当お該事	字"少夕、飯田 東晋·実技 沙授業時数) 要書等数) 東晋·等数) (專修学校) (專修学校) (專修学校)	無 京の授業時数 変の授業時数 設置基準第41条第11 設置基準第41条第11	平価結果を (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事)	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204 0 0	単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位時間 単単位 単単位 単単位 単単位 単単位 単単位 単単位 単単位 単単位 単単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等と連携施状かいた。 に記入)	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 株式(株式 (株式 (株式 (株式 (株式 (株式 (株式 (株式 (株式 (株	和 in in p / course	本工事株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事) (本本) (本	式会社、TAI ・	ドイーヴァ 等年月: 実数 修修の実験・の演習の哲 実数 修修の実験のの演習の哲 実数 修修の実験での演習の哲 を修うシップの哲 に当お該事	字"少夕、飯田 東晋·実技 沙授業時数) 要書等数) 東晋·等数) (專修学校) (專修学校) (專修学校)	無 なの授業時数 なの授業時数 設置基準第41条第11 設置基準第41条第11 設置基準第41条第11	平価結果を (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事)	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204 0 0	単位時間間単単位時間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等の実施状況かした現では、「に記入」	■主な就 (令和4年版 中央電配 ■民間の ※有の場合 https://w	職先、業界等 株式 (学生) (まな) (まな) (まな) (まな) (まな) (まな) (まな) (まな	和 in in p / course	本工事株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事 株式 (本本工事) (本本) (本	式会社、TAI ・	ドイーヴァ 等年月: 実数 修修の実験・の演習の哲 実数 修修の実験のの演習の哲 実数 修修の実験での演習の哲 を修うシップの哲 に当お該事	字"少夕、飯田 東晋·実技 沙授業時数) 要書等数) 東晋·等数) (專修学校) (專修学校) (專修学校)	無 なの授業時数 なの授業時数 設置基準第41条第11 設置基準第41条第11 設置基準第41条第11	平価結果を (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事)	掲載した	1, 700 204 0 1, 700 204 0 0	単位時間間単単位時間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間間	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本 方針

電気工事の技術者として、様々な分野での電気工事に係る会社の方や電気工事業の職能団体に所属しておられる方など により教育課程編成委員会にて授業内容や実習内容についての助言を頂いたり、電気工事での実務を経験されている方 に実習などで指導いただくといった形で当校の教育分野の運営に携わっていただき、今後電気設備業界で働くにあたって 必要となる知識や技術を学生に習得させる。

具体例としては、実践的な教育を行うということで、1年時第一種電気工事士試験合格者に実際の校舎内で電気工事が行える資格を取得させ、電気設備科の実習室の天井にある照明器具を無資格者の学生には工事以外のサポートにつかせて、電気工事作業の実習を行うなど実践的な実習内容について委員会のアドバイスのもと実施した。

- (2)教育課程編成委員会等の位置付け
- ※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は、学校長、教職員、学科から委嘱された業界団体及び企業関係者から3名以上を委員として構成する。

本委員会は、学科カリキュラム、本学生に対する講義科目および実習、進級、卒業審査等に関する事項、自己点検・評価 に関する事項、その他、企業・業界団体等が必要とする教育内容について審議する。

審議の結果を踏まえ、学校長、教務責任者で検討し次年度のカリキュラム構成や学内の教育施設へ反映する。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和5年12月21日現在

名 前	所 属	任期	種別
岩本 浩一	株式会社キンコー	令和5年4月1日~令和7年3 月31日(2年)	3
髙松 光示	中央電設株式会社	令和5年4月1日~令和7年3 月31日(2年)	3
渡邊 隆行	株式会社セイコー	令和5年4月1日~令和7年3 月31日(2年)	3
乾 克彦	一般社団法人大阪電業協会	令和5年4月1日~令和7年3 月31日(2年)	1
西尾 義典	元清風中学·高等学校教員	令和5年4月1日~令和7年3 月31日(2年)	2
木村 誠	大阪電子専門学校 理事長·学校長		_
上田 良和	大阪電子専門学校 教育改善ユニット班長・電気設備科担任	-	_
河村 雅章	大阪電子専門学校 学生指導ユニット主任、 電気設備科担任	_	_
中本 智	大阪電子専門学校 情報エンジニア科班長・ 就職担当	_	1

※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。

- (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
 - ②学会や学術機関等の有識者
 - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
- (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (7月、2月)

(開催日時(実績))

第1回 令和4年7月25日 14:30~15:30

第2回 令和5年3月7日 14:00~15:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

ドローンを使用した実習に関しては、業界でも実際に業務での使用実績もあるため実習として最適であるとのご意見をいた だいた。

IT分野に関しては3DCADを製図の実習に入れると良いのではないかとのご意見をいただいた。

現在、3DCADの実習について入門的な部分で入れるべく授業への導入を検討している。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

電気工事士として現場で必要とされる技術を企業との連携により習得し、 また現場技術者の仕事への取り組みを学ぶことを通して技術者としての倫理観を養い、 当校の校訓である「人技両立」を成し遂げる技術者の養成を行うことを基本方針とする。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

電気工事士として現場で必要とされる技術を企業との連携により習得するため、電気設備科1年、2年で開講される「保守実習」においてエアコンの取付などの電気工事を業務として行っている講師によりエアコンの取付や、消防設備などについての保守点検などに係る実習を担当いただき、実務に役立つ技術の習得を目指している。

学習成果の評価については実習に関して、出席、課題の出来栄え、電気工事の際に必要とされる知識を口頭試問で確認 し、実習で習得すべき知識や技術を理解していることをもって修了要件としている。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

'		付日致については代衣的な5付日について記載。	
	科 目 名	科目概要	連携企業等
	施工実習(1年)	電気工事の施工に必要な作業を実際に行い、電気工事士 に必要な工事の手法を学ぶ。	大阪府電気工事工業組合

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

大阪電子専門学校教員研修規定に定められている通り、

現在担当している業務または将来担当する可能性のある業務の職務遂行に必要な知識又は技能を習得させ、 その遂行に必要な教職員の能力及び資質の向上を図ることを目的とする。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

ドローン操縦士:基礎技能講習 連携企業等: ドローン航空スクール株式会社 研修名:

2022年4月3日~4月4日 対象: 教員・職員 期間:

国土交通省へ飛行禁止区域の運用許可・承認申請を行うために、

10時間の飛行実績が必要になる。

本講習を受講することでドローン基礎技能ライセンスの取得と飛行実績10時間の要件を満たすことがで 内容

き、

許可申請時の書類作成方法など申請書類(飛行計画書)の作成等について学ぶ

フルハーネス型墜落制止用器具使用作業特別教育 連携企業等:株式会社日鐘技能開発センター 研修名:

期間: 2022年10月25日 対象: 教員

高所での作業についての注意点や墜落制止用器具の装着、実際に宙吊りになる体験など 内容

高所作業時の安全確保の重要性について学ぶ

低圧電気取扱者特別教育 連携企業等: 関西電気保安協会 研修名:

期間: 2022年12月13日・14日 対象: 教員

13日

•関係法令

・低圧の電気に関する基礎知識

・低圧用の安全作業用具に関する基礎知識

・低圧の活線作業及び活線近接作業の方法 内容

14日

・実技 低圧の活線作業及び近接作業の方法

* 災害防止(危険予知訓練)

* 低圧活線作業および停電作業

②指導力の修得・向上のための研修等

連携企業等: 大阪府専修学校各種学校連合会 研修名: 人権教育研修会

期間: 2022年12月21日 対象: 教員

対人援助を学ぶ(困難な状況にある生徒を救済するために)

関係性の構築(ラポールの形成)

•困難な状況にある人およびその生活全体を理解する 内容

相談支援の基本を理解する

・他者(他の教員、他機関の専門職、地域住民)と繋がる

研修名: 連携企業等:

期間: 対象:

内容

連携企業等: 研修名:

対象: 期間:

内容

(3)研修等の計画 ①専攻分野における実務に関する研修等 電設工業展 研修名: 期間: 2023年5月24日 内容 電気設備科の授業へのAI・ロボット技術導入のための情報収集及び電気設備関連の最新情報入手 認定電気工事従事者 認定講習 研修名: 期間: 2023年7月18日 内容

連携企業等:一般社団法人日本電設工業協会

連携企業等: 一般財団法人 電気工事技術講習センター

対象: 教員

対象: 教員

第2種電気工事士の資格を持った人が、自家用電気工作物の簡易電気工事の作業に従事することが出来

るようにするための資格を得るための講習

BIM/Revit入門セミナー 連携企業等:株式会社VOST(VOST.Inc) 研修名:

期間: 2023年7月22日 • 23日 対象: 教員

BIM/Revitについて理解し、下記を到達目標にする。

Revitの基本操作ができる。 3Dで平面図を作成できる。 ファミリの作成ができる。

2LDK住戸を設計できる。

実務レベルの応用機能を活用できる。

②指導力の修得・向上のための研修等

連携企業等: 大阪府専修学校各種学校連合会 研修名: 人権教育研修1

期間: 2023年4月19日 対象: 教員

「発達障がいのある生徒が安心して学ぶために」 内容

「支援が必要な生徒への相談対応を円滑に行うために」~保護者対応~

人権教育研修2 連携企業等: 大阪府専修学校各種学校連合会 研修名:

期間: 2023年6月23日 対象: 教員

内容 「メンタル面で支援の必要な生徒への支援を考える」

研修名: 連携企業等:

期間: 対象:

内容

内容

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

当校では、関係企業、有識者などを評価委員として、学校関係者評価委員会を組織する。

委員会では当校の自己評価報告書に基き、学校の運営状況や教育状況、目標達成度、進路の状況などの自己評価結果 を報告し、

委員よりそれらの内容について評価していただく。

評価内容をご検討いただくことで運営についての透明性と客観性を高め、今後の運営や教育改善を図ることを目的とする。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

	· 大口 C 0 7 1 1/10
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念・目標	(1)教育理念·目標
(2)学校運営	(2)学科運営
(3)教育活動	(3)教育活動
(4)学修成果	(4)学修成果
(5)学生支援	(5)学生支援
(6)教育環境	(6)教育環境
(7)学生の受入れ募集	(7)学生の受入れ募集
(8)財務	(8)財務
(9)法令等の遵守	(9)法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	(10)社会貢献·地域貢献
(11)国際交流	[(11)国際交流
\!\\\ -\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

職場や現場に行くインターンシップやウェアラブルカメラを用いて現場体験の実施を提案された。

職場体験を直接行うのは難しいところがあるが、大阪府電気工事工業組合様のご協力により、学内で現場でおこなう作業 を体験したり、求人企業でインターンシップを行っている企業のインターンシップを活用するよう学生に呼びかけをして何名 かの体験があった。

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和5年12月21日現在

名 前	所属	任期 任期	種別
岩本 浩一	株式会社キンコー	会和5年4日1日~会和7年3日	企業委員
髙松 光示	中央電設株式会社	令和5年4月1日~令和7年3月 31日(2年)	企業委員
渡邊 隆行	株式会社セイコー	01日(21)	企業等委員
乾 克彦	一般社団法人大阪電業協会	令和5年4月1日~令和7年3月 31日(2年)	有識者

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ)・ 広報誌等の刊行物 · その他())

URL: https://www.kimura.ac.jp/disclosure/

公表時期: 2023年6月26日

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針
- ウェブサイトの学校情報にて閲覧できる「項目別の自己評価表」及びウェブサイト学校情報にて閲覧できるその他の資料および
- ウェブサイト内学科紹介等により掲載している。
- 当校の正しい状況を近隣住民、学生、企業に積極的に情報提供することを基本方針とする。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	本校について、学校長挨拶、沿革
(2)各学科等の教育	学科紹介、カリキュラム
(3)教職員	教職員
(4)キャリア教育・実践的職業教育	教育活動
(5)様々な教育活動・教育環境	教育活動、施設
(6)学生の生活支援	資格サポート、就職サポート、キャンパスライフ
(7)学生納付金・修学支援	学費、活用できる学費減免制度、奨学金
(8)学校の財務	貸借対照表、収支計算書
(9)学校評価	学校関係者評価、自己評価表
(10)国際連携の状況	
(11)その他	

))

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームペーシ ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他(

URL: https://www.kimura.ac.jp/disclosure/

公表時期: 2023年6月26日

授業科目等の概要

				引課程 電気設備	精科)											
		分類	į						授	業プ		場所		教	教員	
	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	講	演習	実験・実習・実技		校外	専任	兼任	企業等との連携
1	0			電気理論	第二種電気工事士に必要な直流及び交流の 基礎知識を学ぶ。	1 通	102		0			0		0		
2	0			電気機器	第二種電気工事士に必要な電気機械器具、 おもな工事用工具、材料、配線機器の知識 を学ぶ。	1 通	68		0			0			0	
3	0			測定実習	電流、電圧、電力及び電気抵抗等の測定実 習を実施	1 通	68				0	0		0	0	
4	0			保守実習	一般用電気工作物の検査、故障箇所の修理、 電気機器の実験等を実施	1 通	68				0	0		0		
5	0			施工実習	電線の接続、配線工事等各種施行方法の実 習の実施	1 通	204				0	0		0	0	0
6	0			電気数学	電気の計算問題には、分数計算や四則計算を用いて解くことが多い。これらの計算を間違いなく行うには、等号という考え方をしっかりと身につけ等式の移項や通分を行うことが大切である。ここでは、数学の基礎として分数、四則計算、指数計算などについて学習する。	1 通	68		0			0		0		
7	0			物理	物理学は、自然界で起こる現象を基本的な 法則から統一的に理解しようとする科学で ある。基本的な概念とその代表的な現象 を、数学的な記述を用いて理解し、また表 現することを学ぶ。	温	68		0			0			0	
8	0			電子回路	ダイオード、トランジスタおよび特殊な半 導体素子について構造、特性、規格および 基本回路の動作を難しい数式を使わないで 解説し、基本的な知識が十分に得られるよ うにする。		68		0			0		0		
9	0			通信技術	無線通信の基礎となる電気回路や電子回路をはじめ、無線電話装置(送信装置、受信装置)、多重通信装置、衛星通信装置、電源装置などの装置やアンテナについて、その原理、構成および操作法などを学びます。	1 通	34		0			0			0	
10	0			データ 通信/ 工事担任者	有線通信工学、工担法規、伝送理論、工事 担任者国家資格にむけての法規と技術につ いて学習する。	1 通	68		0			0		0		

11	0	デジタル回路	情報数学の基礎となる2進数・16進数などの数表現と演算、2進数の符号化表現を学習のた後に、論理変数を用いた論理関数路とを開いた。		34	0		0	0		
12	0	電気法規	電気法規について理解を深め、 電気設備を 設置する際に、工事上・設計上重要な法的 知識について学ぶ。	2 通	68	0		0		0	
13	0	電気計測	電気計測は電気工学を学ぶ学生にとって最も重要な基礎科目の一つである。本授業では、現在製造されている多数の計測器や測定方法等の羅列ではなく、主として計測器の共通的原理や電気電子計測の基礎的事項を理解することを目的とする。	2 通	34	0		0		0	
14	0	送配電	第一種電気工事士に求められる、送配電の 知識を中心に講義を行う。	2 通	68	0		0		0	
15	0	パソコン実習	最近では、スマホは打てるがパソコンが使えないということが新聞記事にも出ていた。まだまだパソコンを使って報告書をあげたり表計算をしたりする機会は、入社、進学してからもたくさんある。ここでは、各ソフトの基本的な操作方法をマスターする。		34		0	0	0		
16	0	測定実習	実験・実習機器類を取り扱いながら電気工事士として必要とされる計測やはんだ付けなどの技術を習得することをねらいとしている。		68		0	0	0	0	
17	0	保守実習	実習を通して、電気機器の基礎的な知識と 技術の習得をしながら、顧客対応などの実 際の現場で必要とされるスキルを養う。	2 通	68		0	0	0		
18	0	施工実習	実習を通して、電気工事施工法の基礎的な 知識と技術の習得をしながら、工業技術に 対する 関心と広い視野を養う。	2 通	204		0	0	0	0	
19	0	電気製図	電気設備工事の屋内配線用図記号、配線図の見方、書き方及び実用的CAD「JW-CAD」を 用いて各種の課題を演習中心に作図法を学 ぶ。	2	68		0	0	0	0	
20	0	施工技術	需要場所における電気工作物の設計、施工、異時、検査の規範とした内線規程をもとに、第2種電気工事士に必要な工事の種類と施工場所の知識。基本的な工事と施工の仕方を学ぶ。	2	102	0		0		0	

21	0			電気工学における基本的な科目は、電気回路、電子回路および電磁気学である。電気回路は回路系の電気技術者にとって必要な知識の根幹をなす最も重要な科目である。ここでは、交流回路の基礎および記号法による交流回路の計算方法について学習する。	2 通	68	0		0		0	
22	0		電気機器	電気機器は電気エネルギーの発生と交換を行う発電・変電分野や、扇風機・掃除機・冷蔵庫・洗濯機等の家電製品さらには分がで使用されており現代生活において無場に使用されており現代生活において無機器にはならない存在である。これら電機機器について基礎的な知識を身につけることを目的として、それらの原理・特性・運転法について学ぶ。	2 通	68	0		0		0	
		合	計	22	科	拝目		1700			単位時	5間

	卒業要件及び履修方法	授業期	間等
卒業要件:	全科目不可がないこと。 実習の判定がすべて合格であること。 出席率が既定の基準を満たしていること 各学科で認定されている資格の認定科目についての規定を満たすこと	1 学年の学期区分	3 期
履修方法:	全科目が必修科目となっている。授業時間割に従い履修する。	1 学期の授業期間	11 週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。